

島根県商工会青年部研修大会が7月12日、カルチャープラザ仁多を会場に開催されました。今大会は雲南ブロック商工会青年部が主管で、奥出雲町では実に21年ぶりの開催でした。今大会の開催に向け、青年部では約1年間の準備期間を設け準備を進めてまいりました。当日は、県内各商工会青年部から総勢156名の参加を得て、盛大に開催されました。参加者は、商工会青年部員としての資質向上と、青年部間の連携強化を目的として、熱心に研修に臨みました。基調講演では、かばハウスホールディングスの松田幸紀社長を講師にお招きし、「炉端かば流 県外、世界で戦う組織の作り方」と題しご講演いただきました。参加者は、島根を拠点に県外、そして世界を見据えて事業を展開されている松田社長の具体的な事例や組織運営に関する知見に触れ、自らの事業や青年部活動への新たな視点と活力を得ることができました。本研修大会を通じて、参加青年部員は組織運営や地域経済の活性化に対する認識を深め、今後の活動に向けた高いモチベーションを得ることができました。この大会で得られた学びと、県内青年部員の団結力を活かし、今後も各地域での活動を推進してまいります。



### プレミアム付き商品券を販売しました

物価高騰対策として、奥出雲町と商工会が連携して町民の皆様と地元事業者への支援となるようプレミアム付き商品券の販売を8月4日から9月30日まで町民だれもが等しく購入できるよう販売を実施しましたが、期間中に完売しなかった商品券は10月19日（日）から20日（月）にかけて特別販売を行いました。発行総額は109,000千円余りとなり、地元での消費喚起につながりました。また、購入された町民の皆様からは、大変喜んでいただく声が沢山ありました。

**プレミアム付き商品券の利用期間は令和7年12月31日までです！忘れずにご使用ください！！**



特別販売の様子（本所）



特別販売の様子（経営支援センター）

**あいうえ**  
代表者名：落合 孝行  
地 区：三成

個人事業主として「健康づくり・仕事づくり・地域づくり」を通じてまちを盛り上げるために、高齢者への体操教室、若者の副業や事業者さんの新事業サポート、地域づくり団体等への講演等を行い、地域を後押ししています。

**奥出雲椎茸 株式会社**  
代表者名：佐野 浩一  
地 区：三沢

椎茸菌が植えられた菌床滑木が完熟するまで約100日。私たちの誇りである『奥出雲の自然と地域社会の力』がたっぷり詰まった椎茸を日本国内外、すべての人に知ってもらいたいことを目指し、日本の食文化、地域社会はもとより奥出雲椎茸に関わるすべての人の笑顔に貢献してまいります！

**渡部左官**  
代表者名：渡部 純  
地 区：八川

八川地区大谷で左官・タイル工事業を行っています。よろしくお願いします。

新会員  
事業所のご紹介

Check!

おくいずも商工通信vol.62にてご紹介した株式会社佐佐木電工様のお名前に誤りがありました。正しくは「佐佐木 貴裕」様です。訂正しお詫び申し上げます。

島根県最低賃金が 令和7年11月17日から  
1時間**1,033**円になります！

# おくいずも商工通信

■本所  
■経営支援センター

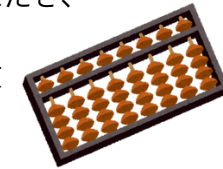
<https://oku-izumo.shoko-shimane.or.jp/>  
仁多郡奥出雲町三成324-15 TEL(0854)54-0158  
仁多郡奥出雲町横田992-2 TEL(0854)52-1119  
発行月：令和7年11月 発行所：奥出雲町商工会

Vol. 63  
FAX 54-0169  
FAX 52-1196

## 第55回雲州そろばん珠算競技大会を開催しました

第55回雲州そろばん珠算競技大会を8月2日(土)、町民体育館において開催しました。奥出雲町商工会と雲州算盤協同組合が主催し、町の伝統産業である雲州算盤の普及発展とそろばん技術の向上、地域振興を目的として昭和43年から開催されている大会です。今年は西日本各地（大阪、愛媛、岡山、広島、富山、島根）より、幼児から大人まで総勢163名の選手にご参加いただきました。

大会当日は、糸原保町長、石原武志町議会議長をはじめ多くのご来賓のみなさまにご臨席いただき、張り詰めた緊張感のなか日ごろの練習の成果を競い合いました。競技の他、ミニそろばんづくり体験や、仁多米など特産品があたるビンゴゲーム、雲州そろばん伝統産業会館展示室の無料開放などを通し、産業について理解を深めながら奥出雲を楽しんでいただきました。商工会はこれからも地域産業振興に全力で取り組んでまいります。



2025.10.12(日)

## “奥出雲サイクリング2025”を開催しました！



青年部では、今年も「奥出雲サイクリング2025」を、さくらおろち湖自転車競技施設をメイン会場として開催しました。天候にも恵まれ、県内外から182名の皆さんにご参加いただき、秋の奥出雲を気持ちよく走っていただきました。サイクリングのあとは、奥出雲和牛や仁多米の新米、豚汁をふるまい、たくさんの笑顔が見られました。女性部さんをはじめ、多くの方々にご協力いただき、温かい雰囲気の中で無事に終えることができました。

昨年の久しぶりの開催を経て、今年はスムーズな運営ができた一方、今後に向けた課題も見えてきました。来年度はさらに改善を重ね、より良いイベントになるよう取り組んでまいります。地域の皆さまのご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。





## 【八川支部】八川盆ボンフェスティバル開催

8月13日、八川コミセンにおいて第14回八川盆ボンフェスティバルが開催されました。当日は約500人の来場者を迎え、打上花火やステージイベント等で大いに盛り上がりました。

花火のご寄付を頂いた皆様にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。



## 【馬木支部】馬木地区大盆踊り大会に出店

8月14日、旧馬木小学校校庭を会場に馬木地区大盆踊り大会が賑やかに開催されました。昨年の閉校行事に合わせて20年ぶりに復活した盆踊りを本年も友志の会で実施され、馬木支部も昨年に引き続きバザーを出店しました。盆踊りには約300名が参加され、大盛況の一日となりました。



## 【布勢支部】馬馳秋葉祭・布勢の郷文化祭に出店しました

8月18日、馬馳上公会堂前にて馬馳秋葉祭が開催されました。当日は、宇田川養鶏の鶏肉を甘辛く炒めた”ばかたれ焼き”と飲み物の販売を行いました。天候にも恵まれ、会場には約200名の地元住民や祭りを楽しみにする方々が来場され大いに賑わいました。

また、10月26日に布勢小学校にて開催された布勢の郷文化祭にも出店しました。当日は、ばかたれ焼きと田村屋の炊込みご飯、Oliveのピザを販売しました。会場では展示物や催し物が開催され、一日を通して大変賑やかな雰囲気になりました。



馬馳秋葉祭



布勢の郷文化祭には丸山知事がいらっしゃいました！

## 【三成支部】三成夕涼み市・三成地区文化祭に出店しました

8月10日仁多庁舎駐車場にて、「夕涼み市」を開催しました。恒例の「鮎のつかみ取り」、ステージイベントでは「都賀西こども神楽」と「都神楽団」そして「仁多乃炎太鼓」が披露され会場が一体となって盛り上がりました。屋台も多数出展し、雨天にも関わらず多くのお客様にご来場頂き、今年も笑顔あふれる最高の「夕涼み市」となりました。

また、10月5日に奥出雲町民体育館駐車場で開催されました三成地区文化祭では、昨年に引き続きうどん屋を出店しました。新米のおにぎりも販売し、準備した約200食が完売いたしました。三成地区女性部さんのご協力もいただき、賑やかに文化祭を盛り上げることが出来たと感じています。来年も継続していく予定で、地域の賑わいの創出に貢献してまいります。



夕涼み市



三成地区文化祭

## 【鳥上支部】船通山登山口トイレ清掃

鳥上支部では10月21日、船通山亀石コース登山口のトイレ掃除を実施しました。紅葉シーズンを迎え、いらっしゃった登山者に気持ちよく利用していただけるよう、丁寧に清掃作業を行いました。今後も地域を大切にする活動を続けていきたいと思います。



## 【横田支部】たたLABOオープニングイベント・「観光列車あめつち」おもてなし事業

7月26日、たたLABOオープニングイベントの賑わいとして横田支部ではテントを出店し、焼き鳥を提供しました。用意した食材はすべて完売し来場者の方々には大変喜んでいただきました。

次に、「観光列車あめつち」の運行日にあわせて、横田支部では、あめつちの乗降者に地元飲食店の協力によるお弁当の販売を行いました。同時に、地元営農組合の方に協力いただき、新米の試食会及び新米の販売を行いました。

今後の活動として、12月6日、雲州そろばん伝統産業会館玄関付近へのイルミネーション設置を予定しています。



たたLABOオープニングイベント



観光列車あめつち おもてなし

## 【女性部】雲南ブロック商工会女性部研修大会・県外視察研修

9月18日、横田コミュニティセンターにおいて雲南ブロック商工会女性部研修大会を奥出雲町商工会女性部が主幹商工会となり開催しました。当日は雲南ブロック管内より72名の女性部員の皆さまにご参加いただきました。講演ではフリーアナウンサーの石原美和氏を講師に「あなたの魅力がアップする話し方」と題し研修を行いました。お客様と接する機会の多い商工業に携わる部員の皆さまにとって有意義な研修となりました。

大会の運営にあたり、前日準備、当日あわせてのべ46名の部員の皆さまにスタッフとしてご協力いただき、細やかな心配りと連携のおかげで滞りなく大会を終了することができました。ありがとうございました！



雲南ブロック商工会女性部研修大会

9月28日、29日に島根県鹿足郡吉賀町と山口県下関方面において県外研修を行いました。吉賀町では県女性連の事業である【おもてなし交流事業】を活用し、吉賀町商工会女性部のみなさんと交流しました。交流会のなかで吉賀町商工会女性部山脇裕子部長より「女性部は高齢化や少人数化が進んでいる。これからは移住者など若い人のアイデアをサポートできるような役割も持つ組織になっていくべき。」というお話がありました。これまで以上に柔軟に地域の活力向上をめざし活動できる組織となる必要性を確認できた有意義な交流会となりました。その他下関市の赤間神宮、海峡ゆめタワーや角島大橋、萩市の明倫学舎等を視察し、部員同士の親睦も深められ、実りの多い視察研修となりました。



県外視察研修（山口県）